

6 月の実務者ミーティングの中で、仕事の量と収入が一致していない人がいる。一生懸命仕事をしているのに収入が仕事に見合わないとの議論がありました。確かに精度の高い仕事をして、しなくても給与は同じだと問題があると思いますが、私たちは高収益、高賃金の会社を作りたいと常に言ってます。しかし、唱えるだけで何もしなければ、現状と全く変わりません。給与はどの様に計算されると思いますか。そうです粗利の一定割合が給与です。粗利以上に給与が払われることはありません。では粗利があれば給与が支払われるかと言えばそうではありません。粗利の中から家賃、販促費、車両費、サービス用品代金、いろいろの経費を支払わなくてはなりません。

未来への投資も必要ですし、未来の為に利益を出し資金を確保していく必要があります。いま中小企業の社員平均年収は 392 万です。ほづみは 398 万です。前年新規歩合を改善しましたのでもう少し高いかも分かりません。収入を上げるのには、少なくとも給与の倍、できれば 3 倍の粗利を稼ぐ必要があります。もし給与が年収 400 万だと仮定すれば最低でも一人当たり 800 万、出来れば一人当たり 1200 万を稼ぐ必要があります。自分の店の粗利が決算書にあります。その粗利を店の人数分で割って下さい。総合で 1 人当たりの粗利額約 708 万、粗利の 59%の給与が支払われていることになります。これでは高い給与は望めません。最低でもあと 1 人当たり年間 100 万の粗利の増加及び労働分配率 50%以下、最低でも 55%以下が必要です。そうです、一人ひとりが仕事のレベルを上げるのです。お客様の喜びの量が私たちの売上と利益です。

いまほづみと付き合っているお客様はご満足頂いてますか。もしご満足いただければ、もっとお客様単価も高く、新規も契約出来、解約もすくなくなるはずです。営業のレベルを上げなければなりません。レンタルのレベルをあげなければなりません。本当にお客様に喜んで頂ける集団。レベルの高い集団に移行できれば、自ずから粗利は大きくなるはずです。

1 人ひとりが雇われ人根性では会社は機能しません。1 人ひとりが経営者です。株式会社ほづみは 1 人ひとりが経営者集団です。なぜなら普通の会社の様に資本がないからです。株式会社ほづみの株は社団法人ほづみ所有しています。社団法人は資本がありません。と言うことは会社は働いて頂いている方々のものなのです。誰からも搾取されません。自分たちで出した利益は自分たちに還元することが出来ます。1 人ひとりがレベルを上げて下さい。10 月より健康保険の加入水準が上がる様です。又時給も上昇し続けます。政府は生産性が上がらない企業は退場するべきとのメッセージを出しています。1 人ひとりが営業時間内に最大限能力を発揮する仕組みが必要です。その為にはルート編成を行い、お客様の単価を引き上げる。ダスキン以外のエコライフ商材を勉強して下さい。エコライフは自らで価格を決定出来る事業です。

このエコライフの売上比率がほづみの将来を決定します。ダスキン、エコライフで私たちは多くのお客様にお役立ち出来る商材があります。
もっとエコライフ商材を世の中に広め日本中に貢献して行こうではありませんか。
是非とも素晴らしい未来を目指して共に勉強し、共に成長して行きたいと願っています。